

東京厚沢部会は 十周年を迎えて

事務局 千山 清一

平成12年設立以来、今年で記念すべき10周年を迎え、3月14日に「東京グリーンパレス」にて渋谷厚沢部町長さまはじめ多数のご来賓と会員の方々総勢100名の参加を頂き、盛大に交流会を開催しました。

会場では、懐かしい思い出に華が咲き、また地元名産の「メークイン」を特別に蒸して頂き、ふるさとの味を賞味いただきました。

余興では、プロの占い師を招き「タロットカード占い」を開催。人気集中で占い切れませんでした。「皆さん幾つになっても運勢は気になるんですね！」

また、会員メンバーによる、民謡ショーを披露頂き、全員で「厚沢部音頭」わ熱唱し大盛り上がりでした。

最後は、恒例のビンゴゲームで故郷の特産品をお持ち帰り頂き、参加者のうれしそうな笑顔を見ると、役員として準備をした苦労も吹っ飛んでしまいます。今回は、近隣のふるさと会「奥尻・上の国」の役員の方々もご出席を賜り、当会も15周年、20周年に向け、更に交流の輪を広げて参りたいと思います。

「皆さん、来年も元気で会うべなあ!!」

わが故郷は合気道開祖 植芝盛平翁ゆかりの地

東京上湧別会会長 尾崎 昶

昨年10月5日、旧湧別町と旧上湧別町が合併し、新しい町「湧別町」が誕生しました。

豊かな海の幸と農産物に恵まれた魅力ある町に変身いたしました。数ある観光スポットの中の必見はチェーソップ公園に隣接する「資料館JRY（ジェリー）です。

屯田兵コーナーをはじめ昔懐かしい展示物がいっぱいあります。この資料館に新しいコーナーが設けられました。合気道開祖、植芝 盛平翁コーナーです。合気道は現在、世界95カ国、150万人の愛好者を数える現代武道です。植芝盛平翁は明治44年、和歌山県田辺から54戸88名の団長として上湧別村（白滝）に入植し、地域のために多大なる功績を残されました。

特に、大正7年には村会議員として白滝から現在の本庁舎のある上湧別村役場まで通っていたそうです。コーナーには、開祖が着用した稽古着や愛用した白扇の他、揮毫の書が飾られています。是非足を運んで下さい。

四季の語らい、
くつろぎのひととき。



BANQUET
宴会・会議

ACCOMMODATION
宿泊

RESTAURANT
レストラン



アルカディア市ヶ谷
私学会館

JR線・地下鉄(有楽町線・新宿線・南北線) 市ヶ谷駅 徒歩2分
〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25
TEL 03-3261-9921 FAX 03-3261-7760